

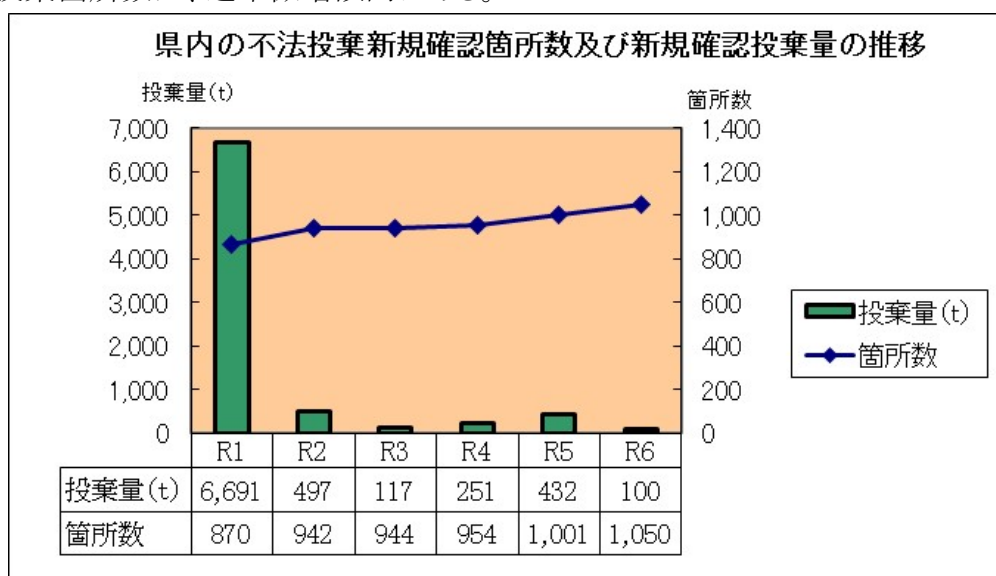
県内の不法投棄の状況と撤去実績について

令和6年4月～令和7年3月までの間、各地域の廃棄物対策協議会による監視パトロールなどによって確認された不法投棄の状況、及び撤去実績は、以下のとおりである。

1 令和6年度中の状況と近年の推移

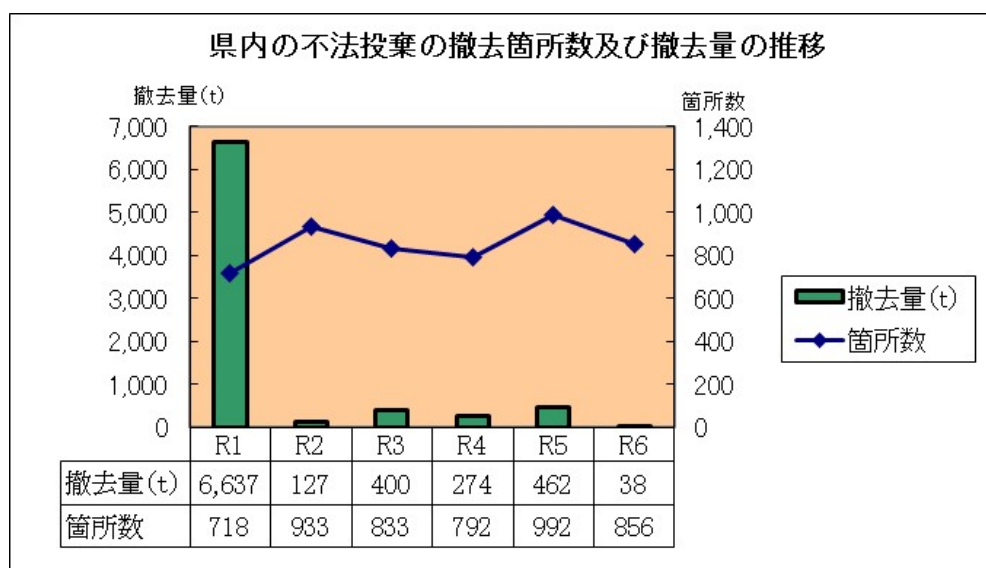
(1) 新規確認

- 新規確認の不法投棄量は 100t(対前年度比 76.9%減)であり、不法投棄箇所数は 1,050 箇所(対前年度比 4.9%増)である。
- 投棄量は、昨年度と比べ減少した。
- 投棄箇所数は、近年微増傾向にある。



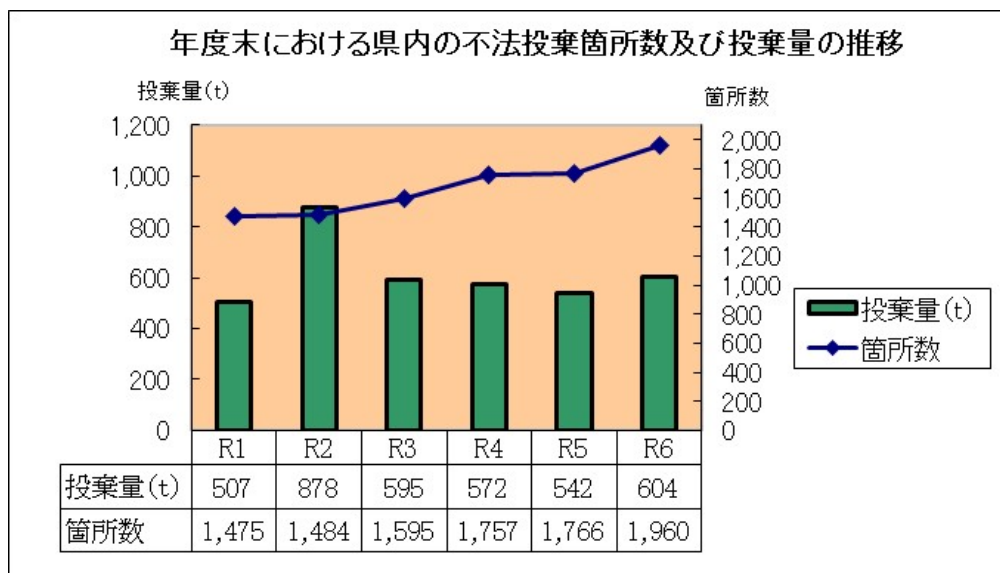
(2) 撤去

- 撤去量は 38t(対前年度比 91.8%減)であり、撤去箇所数は、856 箇所(対前年度比 13.7%減)である。



(3) 年度末の状況

- 残存している不法投棄量は 604t(対前年度比 11.4%増)であり、投棄箇所数は 1,960 箇所(対前年度比 11.0%増)である。
- 残存箇所数及び残存投棄量は昨年度と比べて増加した。



2 令和 6 年度中の廃棄物の種類別状況

- 新規確認した廃棄物の種類は、投棄量では一般廃棄物が 41t(構成比 41.0%)、産業廃棄物が 59t(同 59.0%)であり、投棄箇所では一般廃棄物 1,023 箇所(同 97.4%)、産業廃棄物が 27 箇所(同 2.6%)となっている。
- 撤去された廃棄物の種類は、撤去量では一般廃棄物が 21t(構成比 55.3%)、産業廃棄物が 17t(同 44.7%)であり、撤去箇所では一般廃棄物が 839 箇所(同 98.0%)、産業廃棄物が 17 箇所(同 2.0%)となっている。
- 残存している廃棄物の種類は、投棄量では一般廃棄物が 334t(構成比 54.8%)、産業廃棄物が 269t(構成比 44.6%)であり、投棄箇所では一般廃棄物が 1,774 箇所(構成比 90.5%)、産業廃棄物が 186 箇所(構成比 9.5%)となっている。

不法投棄の推移(累計)

区分	R1		R2		R3		R4		R5		R6	
	前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
新規確認量	6,691	1,063.8	497	7.4	117	23.5	251	215.3	432	172.0	100	23.1
一般廃棄物	33	106.4	42	129.5	45	105.8	42	93.1	67	161.4	41	61.2
産業廃棄物	6,658	1,112.7	455	6.8	72	15.8	210	290.8	365	174.0	59	16.1
新規確認箇所数	870	104.8	942	108.3	944	100.2	954	101.1	1,001	104.9	1,050	104.9
一般廃棄物	793	105.0	894	112.7	909	101.7	925	101.8	979	105.8	1,023	104.5
産業廃棄物	77	102.7	48	62.3	35	72.9	29	82.9	22	75.9	27	122.7
撤去量	6,637	1,126.0	127	1.9	400	315.7	274	68.5	462	168.5	38	8.2
一般廃棄物	16	60.8	37	231.9	29	79.0	29	97.6	45	156.7	21	46.7
産業廃棄物	6,621	1,176.0	89	1.4	371	414.2	245	66.2	417	169.9	17	4.1
撤去箇所数	718	94.7	933	129.9	833	89.3	792	95.1	992	125.3	856	86.3
一般廃棄物	672	94.4	885	131.7	790	89.3	764	96.7	934	122.3	839	89.8
産業廃棄物	46	100.0	48	104.3	43	89.6	28	65.1	58	207.1	17	29.3
投棄量(年度末残量)	507	112.0	878	173.0	595	67.7	572	96.1	542	94.8	604	111.4
一般廃棄物	260	106.7	265	101.9	280	105.7	293	104.6	315	107.7	334	106.0
産業廃棄物	248	118.2	613	247.7	315	51.3	279	88.7	227	81.3	269	118.5
投棄箇所数(年度末)	1,475	111.5	1,484	100.6	1,595	107.5	1,757	110.2	1,766	100.5	1,960	111.0
一般廃棄物	1,256	110.7	1,265	100.7	1,384	109.4	1,545	111.6	1,590	102.9	1,774	111.6
産業廃棄物	219	116.5	219	100.0	211	96.3	212	100.5	176	83.0	186	105.7

※ 新規確認: 年度内に新たに確認された廃棄物の投棄量。以前から確認されていた場所の投棄量が増加した場合は、量のみ加算。

※ 撤去: 年度内に撤去された箇所数(箇所数は全量撤去した場合のみ減少)及び投棄廃棄物の撤去量(投棄者、土地管理者、市町村、廃対協等により撤去されたもの。なお、土地所有者の管理下で撤去と整理された分を含む。)

※ 投棄量及び撤去量については、四捨五入で計算して表記していることから、合計値が合わない場合がある。

3 令和6年度中の林務環境事務所別の状況

- 新規確認について、新規確認量は中北が 60.0%と最も多く、箇所数は峡東が 37.3%、富士・東部が 33.1%、中北が 20.4%、峡南が 9.1%となっている。
- 撤去について、撤去量は富士・東部が 55.6%と最も多く、箇所数は、峡東が 45.6%、富士・東部が 36.9%、峡南が 8.9%、中北が 8.6%となっている。
- 残存投棄量のうち富士・東部が 38.7%と多く、残存投棄箇所は峡南が 29.1%、中北が 28.4%、富士・東部が 25.0%、峡東が 17.4%となっている。

不法投棄の推移(県計)

(投棄量単位:トン)

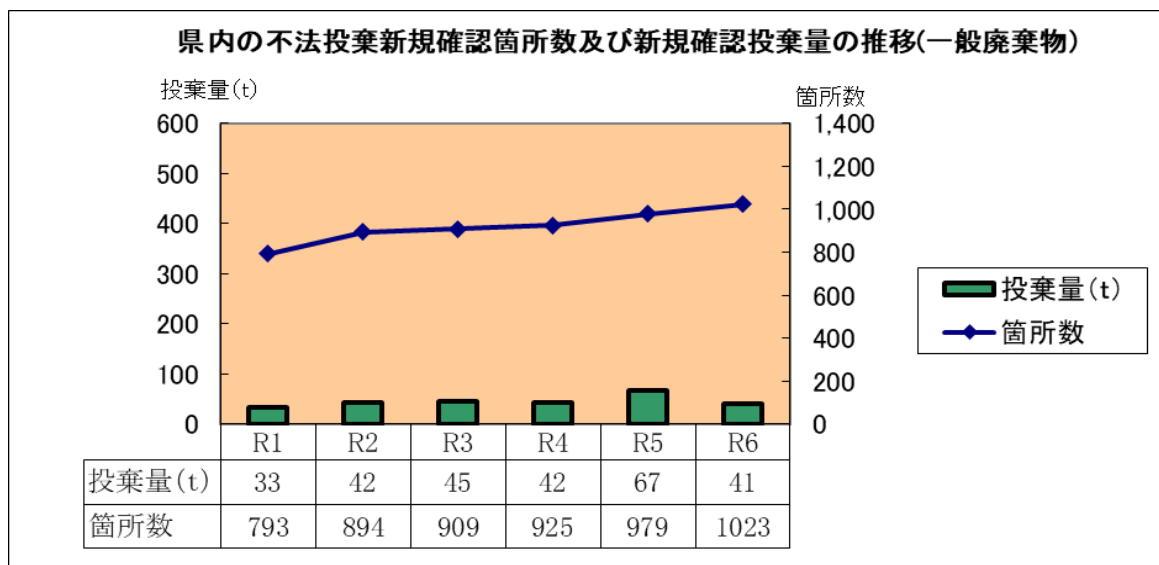
区分	R1		R2		R3		R4		R5		R6	
		前年比/ 構成比		前年比/ 構成比		前年比/ 構成比		前年比/ 構成比		前年比/ 構成比		前年比/ 構成比
新規確認量	6,691	1063.8	497	7.4	117	23.5	251	215.3	432	171.9	100	23.1
中北	26	0.4	28	5.6	43	37.0	105	42.0	49	11.3	60	60.2
峡東	8	0.1	353	70.9	14	11.9	13	5.2	30	6.9	11	11.0
峡南	6,231	93.1	78	15.6	31	26.6	119	47.5	332	76.9	8	7.8
富士・東部	426	6.4	39	7.8	29	24.5	13	5.4	21	4.9	21	21.1
新規確認箇所数	870	104.8	942	108.3	944	100.2	954	101.1	1,001	104.9	1,050	104.9
中北	235	27.0	181	19.2	177	18.8	228	23.9	194	19.4	214	20.4
峡東	280	32.2	374	39.7	359	38.0	359	37.6	388	38.8	392	37.3
峡南	96	11.0	84	8.9	103	10.9	96	10.1	83	8.3	96	9.1
富士・東部	259	29.8	303	32.2	305	32.3	271	28.4	336	33.6	348	33.1
撤去量	6,637	1126.8	127	1.9	400	315.7	274	68.5	464	169.2	38	8.1
中北	13	0.2	24	18.9	9	2.2	91	33.0	12	2.5	0	0.0
峡東	8	0.1	62	48.8	260	65.0	30	10.9	40	8.6	10	26.5
峡南	6,231	93.9	9	7.0	74	18.6	141	51.5	330	71.2	7	17.9
富士・東部	385	5.8	32	25.2	57	14.3	12	4.6	82	17.7	21	55.6
撤去箇所数	718	94.7	933	129.9	833	89.3	792	95.1	992	125.3	856	86.3
中北	156	21.7	131	14.0	130	15.6	145	18.3	129	13.0	74	8.6
峡東	290	40.4	420	45.0	315	37.8	335	42.3	375	37.8	390	45.6
峡南	87	12.1	78	8.4	75	9.0	79	10.0	64	6.5	76	8.9
富士・東部	185	25.8	304	32.6	313	37.6	233	29.4	424	42.7	316	36.9
投棄量(年度末残量)	595	131.3	878	147.7	595	67.7	572	91.2	542	94.8	604	111.4
中北	92	15.4	57	6.5	92	15.4	106	26.4	143	26.4	203	33.6
峡東	116	19.4	362	41.2	116	19.4	99	16.6	90	16.6	91	15.1
峡南	69	11.6	138	15.7	95	15.9	73	13.8	75	13.8	76	12.6
富士・東部	293	49.3	321	36.6	293	49.3	294	43.2	234	43.2	234	38.7
投棄箇所(年度末)	1,475	111.5	1,484	100.6	1,595	107.5	1,757	110.2	1,766	110.7	1,960	111.6
中北	171	11.6	221	14.9	268	16.8	351	20.0	416	23.6	556	28.4
峡東	304	20.6	258	17.4	302	18.9	326	18.6	339	19.2	341	17.4
峡南	483	32.7	489	33.0	517	32.4	534	30.3	553	31.2	573	29.1
富士・東部	517	35.1	516	34.8	508	31.8	546	31.1	458	25.9	490	25.0

※「前年比/構成比」欄は、事務所合計の行が前年比、事務所の行は構成比

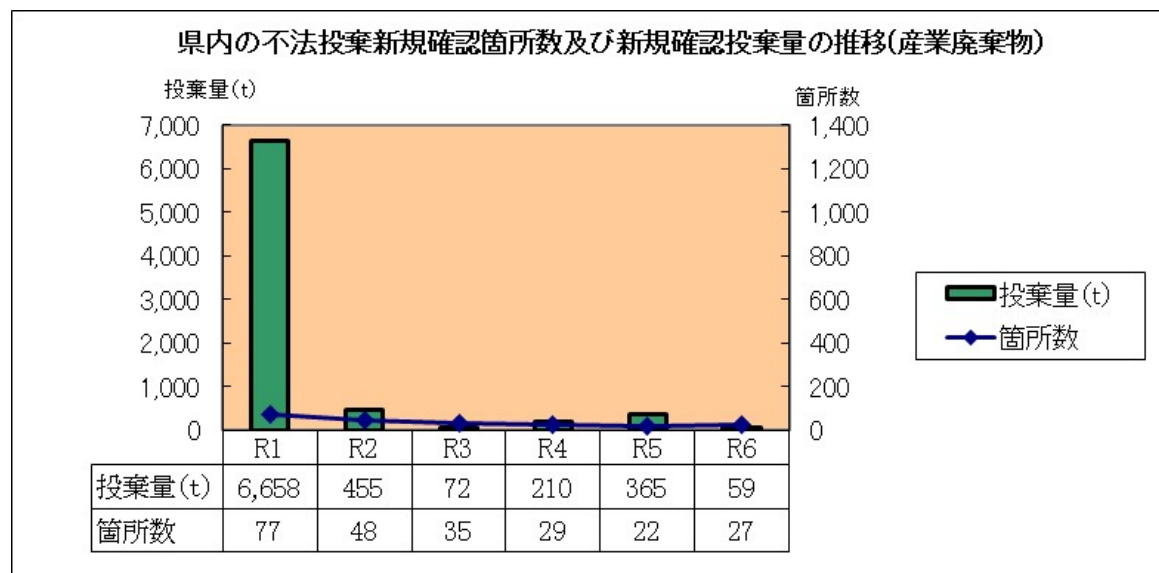
※投棄量及び撤去量については、四捨五入で計算して表記していることから、合計値が合わない場合がある。

(参考 1) 一般廃棄物・産業廃棄物別 新規確認について

① 一般廃棄物

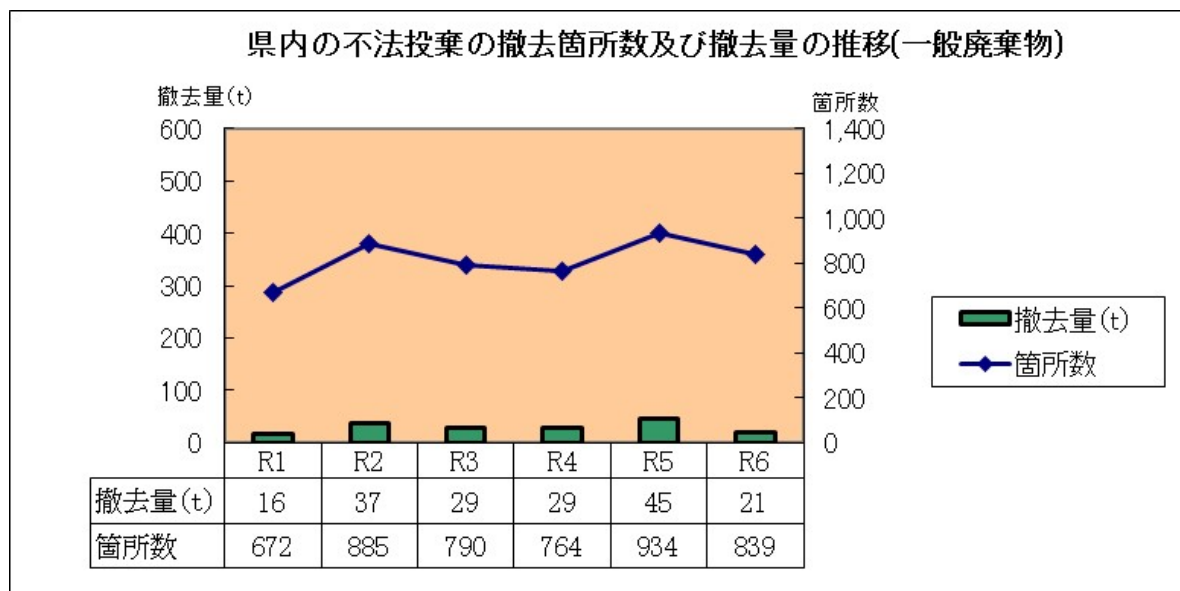


② 産業廃棄物

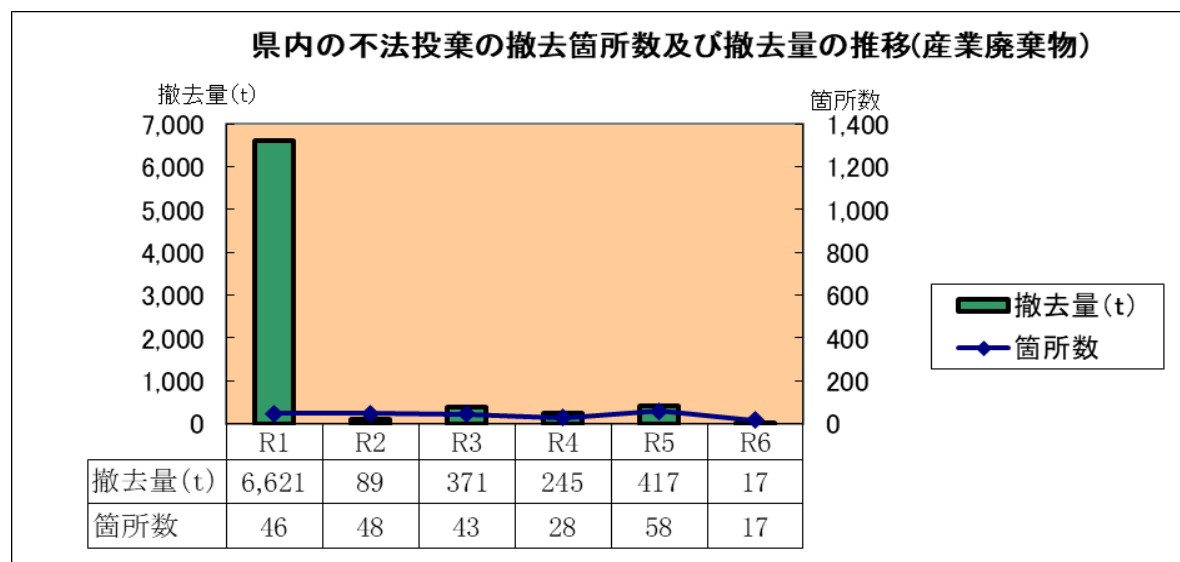


(参考 2) 一般廃棄物・産業廃棄物別 撤去について

① 一般廃棄物

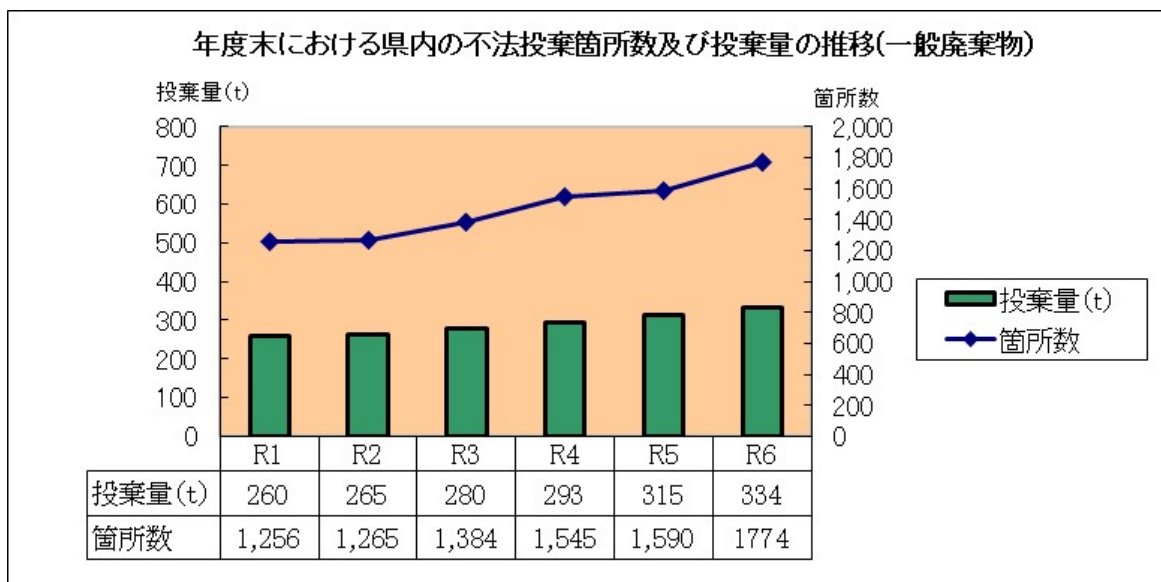


② 産業廃棄物

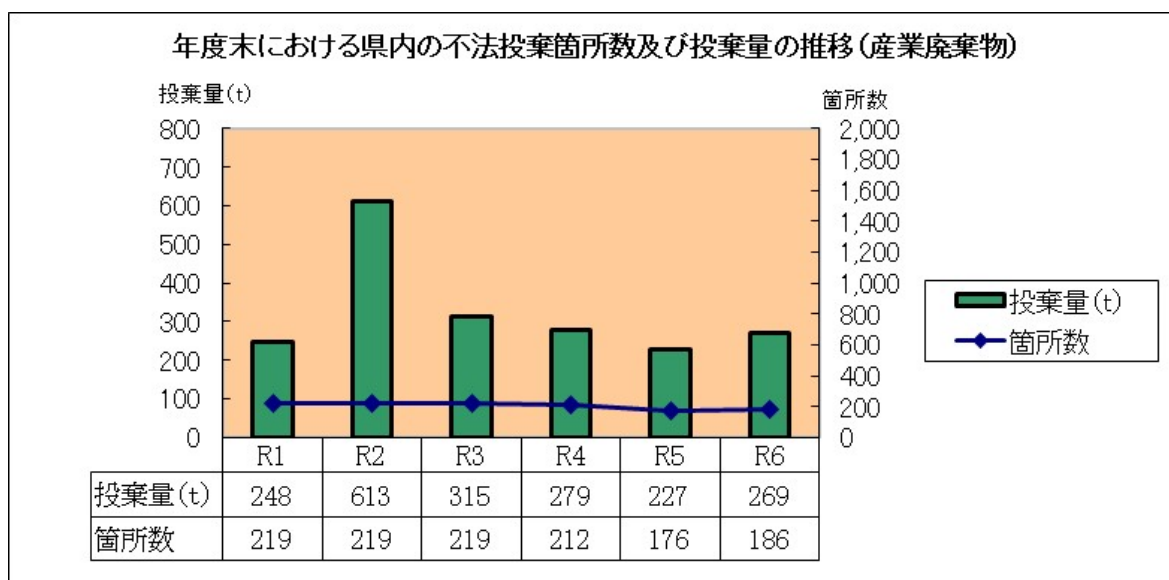


(参考 3) 一般廃棄物・産業廃棄物別 年度末の状況につて

① 一般廃棄物



③ 産業廃棄物



(資料)

不法投棄の状況と撤去実績(年度別・事務所別)

(投棄量単位:トン)

区分 (旧保健所管内)			R3		R4		R5		R6	
			箇所数	投棄量	箇所数	投棄量	箇所数	投棄量	箇所数	投棄量
中北	甲 府	年 度 初	92	24	105	25	142	26	172	37
		新規確認	70	7	106	24	76	20	93	6
		撤 去	57	6	69	23	46	9	31	0
		年度末残	105	25	142	26	172	37	234	43
	小笠原	年 度 初	49	11	64	12	87	12	105	13
		新規確認	50	1	37	1	41	1	46	3
		撤 去	35	1	14	0	23	0	24	0
		年度末残	64	12	87	12	105	13	127	16
	韭 崎	年 度 初	80	22	99	55	122	68	139	93
		新規確認	57	35	85	80	77	28	75	51
		撤 去	38	2	62	68	60	2	19	0
		年度末残	99	55	122	68	139	93	195	144
峡東	日下部	年 度 初	162	328	207	82	230	64	245	56
		新規確認	186	9	184	9	212	27	214	7
		撤 去	141	255	161	27	197	35	206	7
		年度末残	207	82	230	64	245	56	253	56
	石 和	年 度 初	96	34	95	34	96	35	94	34
		新規確認	173	5	175	4	176	3	178	4
		撤 去	174	5	174	3	178	5	184	3
		年度末残	95	34	96	35	94	34	88	34
峡南	身 延	年 度 初	489	138	517	95	534	73	553	75
		新規確認	103	31	96	119	83	332	96	8
		撤 去	75	74	79	141	64	330	76	7
		年度末残	517	95	534	73	553	75	573	76
富士・ 東部	大 月	年 度 初	219	221	232	194	255	197	230	154
		新規確認	99	16	84	7	105	15	105	10
		撤 去	86	43	61	4	130	58	92	14
		年度末残	232	194	255	197	230	154	243	150
	吉 田	年 度 初	297	101	276	99	291	97	228	80
		新規確認	206	13	187	6	231	6	243	11
		撤 去	227	15	172	8	294	24	224	7
		年度末残	276	99	291	97	228	80	247	84
合 計		年 度 初	1,484	878	1,595	595	1,757	572	1,766	542
		新規確認	944	117	954	251	1,001	432	1,050	100
		撤 去	833	400	792	274	992	462	856	38
		年度末残	1,595	595	1,757	572	1,766	542	1,960	604

「年度初」欄 : 年度初に確認されている投棄箇所及び投棄廃棄物量(前年度の「年度末残」と一致)

「新規確認」欄 : 年度内に新たに確認された投棄箇所及び投棄廃棄物量(以前から確認されていた場所に、年度内に新たな投棄を確認した場合は、量のみを増加させる)

「撤去」欄 : 年度内に撤去された箇所数(箇所数は全量撤去した場合のみ減少)及び投棄廃棄物の撤去量(投棄者、土地管理者、市町村、廃対協等により撤去されたもの。なお、土地所有者の管理下で撤去と整理された分を含む。)

「年度末残」欄 : 年度末における管内の投棄箇所及び投棄廃棄物量

※ 投棄量及び撤去量については、四捨五入で計算して表記していることから、合計値が合わない場合がある。